

長野県森林づくり県民税に関する基本方針 概算事業費の内訳

区分	項目名	基本方針				＜参考＞ 現時点の執行見込			
		現行		見直し案		森林 税額 (億円)	見直し後 の基本方 針との差 (億円)	備考 (主な増減理由 等)	
		目標値	森林 税額 (億円)	目標値	森林 税額 (億円)				
1 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり									
	再生林の加速化	再生林面積 2,900ha	11.3	(変更なし)	11.3	11.3	0.0	少しでも目標達成に近づけるよう事業改善	
	防災減災のための里山整備	間伐等面積 1,600ha	5.5	(変更なし)	5.5	5.5	0.0	事業の活用が進むよう事業改善	
2 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり									
	県民が広く楽しめる里山づくり	開かれた里山の整備事業(みんなで支える里山整備事業) 開かれた里山の整備・利用推進事業(整備・利用推進事業)	県民が広く親しめる里山整備利用地域の数 50箇所	(変更なし)	2.8	2.8	0.0		
	広く県民が利用する施設等の木造木質化	木造・木質化等の箇所数 55箇所	2.0	(変更なし)	2.0	1.7	-0.3	令和5年度、6年度は事業規模の小さな箇所が多かったため	
	やまほいくのフィールドや学校林の整備等	信州山ほいく認定園のフィールド整備支援	フィールド整備箇所数 40箇所	(変更なし)	0.3	0.3	0.0		
		学校林等の整備及び活動支援	学校林整備等の実施箇所数 30箇所	0.3	学校林整備等の実施箇所数 35箇所	0.3	0.3	0.0	
	まちなかの緑・街路樹の整備	信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づくまちなかの緑化・整備	緑地整備箇所数 10箇所	(変更なし)	0.9	0.9	0.0		
			緑地の保全延長 32km	(変更なし)					
		街路樹の整備	整備延長 20km	0.5	(変更なし)	0.5	0.5		0.0
3 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業体への支援									
	森林サービス産業など森林の多面的利用の支援	森林サービス産業活動支援		(変更なし)	1.5	1.5	0.0		
		森林サービス産業人材育成支援	森林サービス産業に取り組む地域プロジェクト数 50プロジェクト						
		地球温暖化防止吸収源対策推進							
		信州ネイチャーセンター構築	エコツーリズムガイドの育成人数 25人	(変更なし)	0.1	0.1	0.0		
	多様な担い手確保・育成	多様な林業に関わる新規就業者数 200人	1.0	(変更なし)	1.0	0.7	-0.3	令和5年度、6年度の小規模事業体への支援事業の要望が少なかったため	
4 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決									
	ライフライン等保全対策	整備箇所数 150箇所	2.0	整備箇所数 440箇所(内訳) ①ライフライン等保全対策 190箇所 ②観光地の景観整備箇所数 100箇所 ③緩衝帯の整備箇所数 150箇所	4.8	4.8	0.0		
	観光地の景観や緩衝帯の整備	観光地の景観整備	観光地の景観整備箇所数 100箇所						2.0
		鳥獣被害防止のための緩衝帯整備	緩衝帯の整備箇所数 100箇所						2.0
	病虫害被害対策	森林以外のエリアなどにおける被害木処理	被害木処理材積 5,400m ³	(変更なし)	3.0	3.0	0.0		
		森林以外のエリアなどにおける枯損木の利活用等	枯損木利活用材積 10,000m ³	(変更なし)					
	河川沿いの支障木伐採	整備箇所数 70箇所	2.0	整備箇所数 85箇所	2.0	2.0	0.0		
5 普及啓発、評価検証									
	森林づくりを推進するための普及啓発、森林税事業の評価・検証	-	0.4	-	0.4	0.4			
合計			35.6		36.4	35.8			

※1 基本方針に記載している概算事業費は、各事業毎に活用を予定している上限額(概ね)を記載しています。

※2 第4期に活用可能な金額(約35.8億円)の範囲内で、効率的な事業執行を図ります。なお、**税収額は、当初想定よりも0.2億円増の見込みです**(令和7年度末時点)。